

写真

自主 イベント
企画

勝山 桂介 長野県出身
カツヤマ ケイスケ

主な活動拠点/東京 FA活動年数/2年 MRA会員歴/2年

- ドラムサークルファシリテーター
- Studio U.N.O. ドラム講師
- ドラマー

特技

突発的な高クオリティモノマネ
再現不可。

「こいつは太鼓を叩かせるのがいいかも」という両親の思いつきにより、太鼓に出会う。幼少期より和太鼓に触れ、中学・高校では吹奏楽部および軽音楽部に所属。

その後、東京ヴィジュアルアーツのポピュラーミュージックへ入学し卒業。

卒業後、2023年までリズム教育研究所に所属しポピュラー音楽や打楽器指導の知識と技術を学ぶ。サポートドラマーとして活動し、バンド演奏やテレビ出演、福祉施設やデイサービスセンターでのボランティア活動を経て、打楽器で社会貢献できる方法はないかと模索する中で「ドラムサークル」に出会い、2023年にMRA会員に入会。現在もMRAの現場で経験を積んでいる。2022年に、同年代を対象にしたドラムサークルイベント「Da.enda」を主催し、2023年からドラムサークルファシリテーターとしても活動を始め、多くの参加者にリズムの楽しさとドラムサークルを伝える活動を模索している。

●DC関連：

2021年 リズム教育研究所「ドラムサークルファシリテーター認定」取得

2023年 MRA会員入会

2024年 ドラムサークルファシリテーターユニット「リズケン・ラタブーン」結成

太鼓を通じて気がつく、広がる。
わたしって あなたって
こんなところあるんだ。
これもいいね。それもいいね！

自己表現や、相手の表現を受け止め応えることの中には観念から来る抵抗感で、あるいは方法や意味が分からなくて表に出さない（出せない）ものがあると感じています。

ドラムサークルの「遊び」を通して表現や呼応し合った先でどんなことが起きるのか。

気軽にチャレンジできて、体感できる機会を増やしたいと思って活動しています。

.....

〈DC実績〉

2019 ・フジロック「ストーンドサークル」DCスタッフ参加

2022 ・自主企画DCイベント「Da・enda」開催

2023 ・MRA現場サブファシリテータースタッフ参加（～現在）
・こどもの国DCFサポート（～現在）
・JAZZ in FUCHUドラムサークルにDCF参加

2025 ・「～SHIBUYA XXI あさ活～」にてドラムサークル実施
・「SHIBUYA DE Da・enda！」開催